

郡上を元気にする新しい人を！ 郡上への移住をすすめています



人口減少社会の現代、郡上市の人口は今の約4万5千人から2040年には3万人を切るという驚くべき推計がされています。

市では、岐阜県内でいち早く、平成20年度より移住推進をスタート。今「郡上暮らし」の魅力が全国から注目を集めています。

郡上市が「住みたい田舎」 全国第6位↓第5位に！

都市から農村に、移住を希望する人々が全国的に増えていきます。特に近年は、豊かな自然の中で伸び伸びと子育てをしたいという、子育て世代の移住が増加しています。昨年、東京と大阪で開催された「ふるさと回帰



名古屋での移住相談会の様子

フェア」には約1万5千人の来場がありました。

こうした中、田舎暮らしを勧める全国誌『いなか暮らしの本』（宝島社）では昨年「住みたい田舎ベストランキング」を発表しており、郡上市は昨年2月号の第6位から、今年2月号では全国137自治体中で第5位に上昇しました。「定年後暮らしが充実」など3部門で全国第1位となっています。

市民目線で移住をサポート 岐阜県唯一の民間相談窓口

市では、交流・移住の事業を「郡上市交流・移住推進協議会」に委託しています。この協議会は市内の商工会やまちづくり団体、NPOなど15の団体で構成される民間団体です。移住相談窓口のほとんどが市町村の庁舎内に設置されていますが、郡上



明宝小川地区での「郡上暮らし拜見ツアー」

移住相談数と窓口を通して移住された人

| 年度 | 相談数 | 組/人数 |
|-----|------|---------|
| H22 | 90組 | 1組 3人 |
| H23 | 123組 | 11組 28人 |
| H24 | 102組 | 10組 16人 |
| H25 | 131組 | 16組 26人 |

市は岐阜県で唯一、民間団体の専門員が窓口相談を行なっています。民間ならではの柔軟な体制と取り組みにより、移住相談件数、移住実践者とも定着しはじめました。行政の枠を超えて相談者と同じ視点に立つ活動が評価され、『いなか暮らしの本1月号』では「田舎暮らしお助け団体 東日本第1位」に選ばれ

ています。また、相談員が岐阜県の「移住コンシェルジュ」第1号にも任命されました。

移住サポート日本一をめざして

郡上市の移住相談窓口の愛称は「ふるさと郡上会」。ふるさと郡上会では移住相談の他、①市内や名古屋市での移住相談会（年10回）②情報誌季刊『里山の袋』の発行③郡上のファンクラブ「ふるさと郡上会」の運営④市内交流イベントの発信⑤田舎暮らし体験イベントの実施⑥市内宅地建物取引業者と連携した情報提供など、多彩な活動を実施しています。

ふるさと郡上会では、移住希望者の人へ「地域を知り、好きになる」「四季を通じて通う」などのステップをアドバイスしています。

今年度は、移住希望のみならず、郡上を知り、多くの人と交流できるよう「参加できる地域活動」の情報発信や、「空き家と住まいの見学会」などを企画中です。郡上暮らしの魅力に触れ、より多くの人が郡上に住みたくなる「移住サポート日本一」をめざしています。

移住推進のために…募集しています

- 交流できる地域イベント情報（掲載無料）
 - ふるさと郡上会（入会金3,000円／年会費無料）
 - 季刊『里山の袋』（年間購読 1,000円）
- ☎ ふるさと郡上会 事務局
☎ 66-2750（午前10時～午後5時）

空き家を借りたい・買いたい人が増えています！
郡上市への空き家を登録しませんか？

☎ 市長公室企画課 ☎ 67-1831（直通）

代表者メッセージ

は年々増えていますが、受入地区や、空き家はあるが受入れられる家の情報が少ないのが現状です。地域の元気は人です。私の住む地域で取り組む体験交流プログラムでは、これまで5組6人の移住者が生まれました。これからも郡上市の元気のため、移住を希望される人達を応援していきたいです。



協賛会長の小池弘毅です。郡上市への移住希望者

空き家等活用改修費補助金制度のご案内

市では、空き家を有効活用し郡上市への移住を推進するため、下記のとおり空き家等の改修費に対して補助金を交付しています。詳しくは市長公室企画課（67-1831）までお問い合わせください。

○補助対象者…

- ①市内に個人で空き家等を所有し、郡上市の空き家情報に3年を超える期間登録することが見込まれる家主の人。
- ②市外から転居を目的に、郡上市の空き家情報に登録した空き家等を購入し、原則3年を超える期間居住することが見込まれる人。
（その他条件）
 - ・空き家等の売買または賃貸契約は、市外から転入することが見込まれるものとする。
 - ・常に空き家等として提供可能な状態を保持すること。
 - ・市が実施する交流・移住推進事業に空き家等を提供すること。

○補助対象事業…

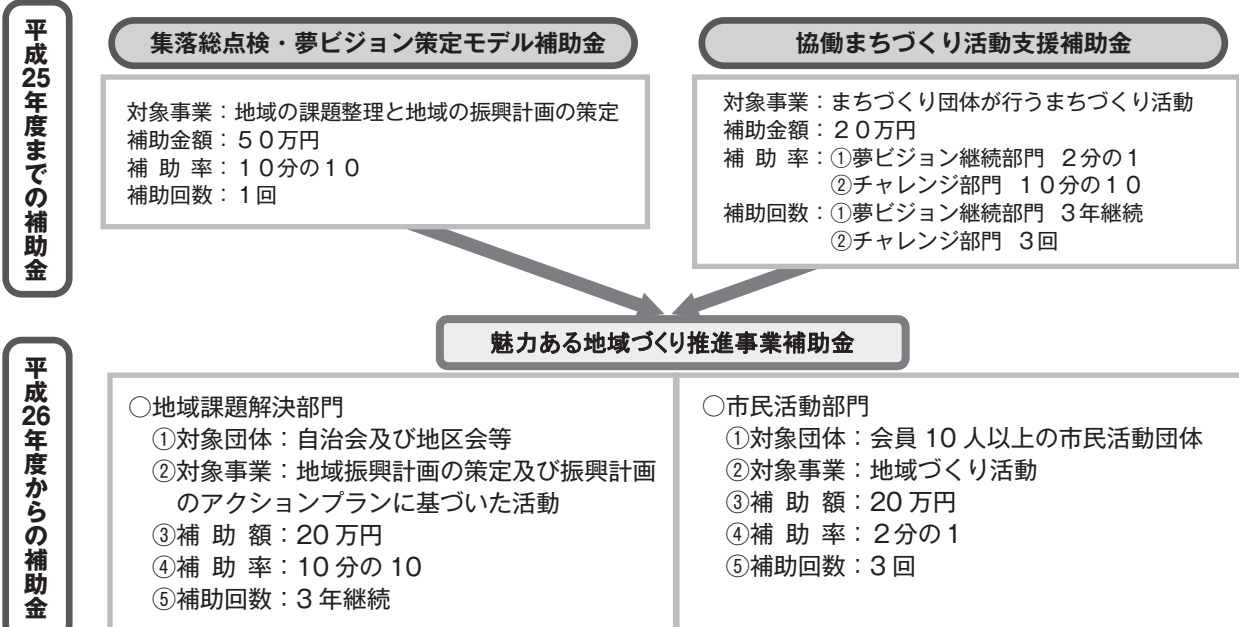
- ・空き家等の外装、内装、設備工事費等で30万円以上の改修費。ただし、備品購入のための経費は対象外。

○補助金額…

- ・対象事業の改修費の3分の1以内（上限30万円）。ただし、補助金の交付は1棟1回まで。

地域の魅力づくり・活性化のための補助金が新たな制度に生まれ変わります！

郡上市ではこれまで市民のみなさんによる地域づくり事業に対して、集落の課題整理と地域の振興計画を策定する「集落総点検・夢ビジョン策定モデル事業」と、まちづくり活動のための「協働まちづくり活動支援事業」の2つの補助金による支援を行ってきました。平成26年度からは、市民のみなさんにより解りやすく、より効果的に支援を行うため補助金を下記のとおり1本化しました。地域の課題解決、活性化のためにご活用ください。



○交付申請の手続きとスケジュール…

- ・募集期間：4月1日（火）～30日（水）
- ・提出先：申請団体の所属する各地域の振興事務所振興課、市長公室企画課まで。
- ・必要書類：上記提出先へ個別にご相談ください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

郡上市提案型協働事業の募集

郡上市では地域の多様な課題に対して市民のみなさんの発想を活かした提案を募集し、提案された団体と郡上市とが協働して解決に取り組むために「郡上市提案型協働事業」を実施しています。本年度も下記のとおり募集を行いますので、市民のみなさんの視点での企画提案をお待ちしております。

○提案できる団体、事業、市の予算…

- ・市内に主たる事務所及び活動場所を有する市民活動団体、NPO、公益法人、自治会等の自治組織または企業等。
- ・団体の自由な発想や手法を活かして、より効果的な公共サービスの提供をめざすこととなる事業で、市の負担金は100万円を上限とします。

○申請の手続きとスケジュール…

- ・募集期間：4月1日（火）～30日（水）
- ・提出先：市長公室企画課
- ・必要書類：上記提出先へ個別にご相談ください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

○問い合わせ先

市長公室 企画課 地域振興担当 電話67-1831